

ORPHIS  シリーズ

こんなときには

9050 / 7250 / 7250A / 7200 / 7200L



故障かな？と思ったときや紙づまり、
トラブルの対処方法について説明しています。

050-36004-306

この装置は、クラスB情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。取扱説明書に従って、正しい取り扱いをしてください。

本装置は、高調波電流規格「JIS C 61000-3-2」に適合しています。



注意

お読みになったあとは、いつでも取り出せるように所定の場所に保管してください。

「安全上の注意」はユーザーズガイドに記載してあります。ご使用前に必ずお読みください。

本書について

はじめに

このたびは、ORPHIS X シリーズをご採用いただき、まことにありがとうございます。
本書では、本機をご使用中にトラブルと思われることが生じた場合の原因および対処方法を説明しています。
機器本体の近くなど、すぐに手に取れる場所に保管し、ご利用ください。

本機の取扱説明書は、次の 4 冊から構成されています。

- **らくらく使いかたガイド**

プリンタ、コピー、スキャナーの基本的な使いかたや、消耗品の交換について説明しています。
まずはこのガイドからお読みください。

- **ユーザーズガイド**

取り扱い上の注意、仕様、各種機能の操作や設定について説明しています。
本機について詳しく知りたいときに、このガイドをお読みください。

- **管理者ガイド**

管理者を対象とした本機の設定について説明しています。

- **こんなときには（本書）**

故障かな？と思ったときや紙づまりなどのトラブルの対処方法について説明しています。

取扱説明書の記述内容について

- (1) 本書の内容の一部または全部を、無断で転載することは固くお断りいたします。
- (2) 本書の内容につきましては、商品の改良等のため、将来予告なしに変更する場合がございます。
- (3) 本書および本機を運用した結果の影響につきましては、責任を負いかねますのでご了承ください。

商標について

Microsoft、Windows は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標です。
ColorSet は米国の特許商標局で登録される Monotype Imaging 社の米国およびその他の国における登録商標または商標です。

Intel、Celeron は、アメリカ合衆国およびその他の国における Intel Corporation の商標です。

FeliCa は、ソニー株式会社の登録商標です。

ORPHIS、FORCEJET は、理想科学工業株式会社の商標です。

RISO は理想科学工業株式会社の登録商標です。

本書に記載されているその他の製品名、会社名は、各社の商標または登録商標です。



カラーユニバーサルデザイン認証を取得

ORPHIS X シリーズ（本体および取扱説明書）は、NPO法人カラーユニバーサルデザイン機構（CUDO）により、カラーユニバーサルデザインが実現できていると認定されました。

表記について

■ 本文中で使用されるマークについて



安全にご利用いただくための注意事項が書かれています。



操作上守っていただきたいことなどの重要事項が書かれています。

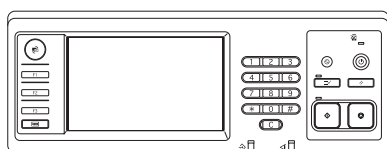


覚えておくると便利なことや補足説明が書かれています。

■ 記載方法について

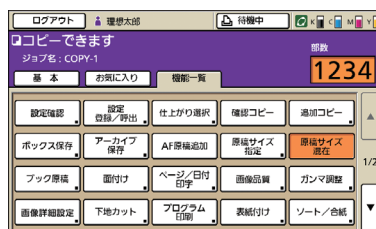
このガイドの中で操作パネルなどのハードキーは [] キー、タッチパネル画面のボタンやパソコン操作画面のボタンについては、ボタン名称を [] で括弧で表しています。

● 操作パネル



例：[ストップ] キーを押します。

● タッチパネル画面



例：[原稿サイズ混在] を押します。

● パソコン操作画面



例：[原稿サイズ混在] にチェックを入れます。

■ オプション名の表記

本書では、オプションを以下のように表記しています。それぞれに固有の事項を説明する場合には、個別の名称を表記しています。

表記	オプション名称
RISO フィニッシャー	RISO フィニッシャー M (中とじ機能つき) RISO フィニッシャー S
排紙台	排紙台 W RISO オートフェンス排紙台

■ 本文中の画面について

本書に掲載している画面やイラストは、本体の機種、オプション機器の装着状況など、ご使用の環境によって異なる場合があります。



ORPHIS X7200L では、使用するインクがブラックとマゼンタ（赤）になるため、以下の画面表示が異なる場合があります。

- プリンタドライバ画面およびコピーモード画面のカラーモード
- 各モード画面のインク残量表示
- 一般情報画面

RISO コンソール画面も同様に異なります。

目次

本書について	1
表記について	2
タッチパネルの表示について	4
モード選択画面でわかる	4
ステータスバーでわかる	5
ジョブリストのアイコンでわかる	6
第 1 章 セット・エラー表示	1-1
タッチパネルのエラーメッセージ	1-1
エラーメッセージの例	1-2
サービスコール	1-2
ユニットエラー	1-2
紙づまり	1-3
消耗品関連エラー	1-3
セット関連エラー	1-4
ワーニング	1-5
インフォメーション	1-8
第 2 章 こんなときには	2-1
紙がつまった	2-1
つまった用紙を取り除くときの注意	2-2
紙づまりがひんぱんに起こるときは	2-3
用紙の流れ	2-4
プリンタドライバ、プリンターモードのこと	2-6
コピーモードのこと	2-11
スキャナーモードのこと	2-14
フィニッシャーのこと	2-16
ステープラーの針がつまった	2-17
IC カードのこと	2-19
その他のトラブル	2-19
ORPHIS X7200L プリント、コピーのトラブル	2-20
第 3 章 メンテナンス	3-1
ステープラーの針が無くなった	3-1
ステープルカートリッジ UR1 の交換	3-1
ステープルカートリッジ UR2/UR3 の交換	3-2
パンチごみがいっぱいになった	3-3
パンチごみの廃棄	3-3
そぼくな疑問	巻末

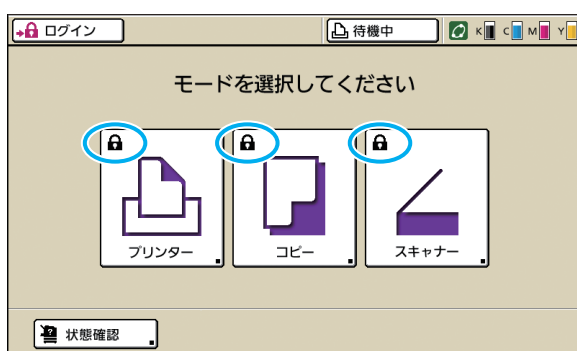
タッチパネルの表示について

タッチパネルの表示から、本機の様々な状態を知ることができます。よくお読みいただき、トラブルの解決にお役立てください。

モード選択画面でわかる

この画面から各モードを選択して設定や操作をします。各モードの選択ボタンの表示や〔状態確認〕から、以下のようなことがわかります。

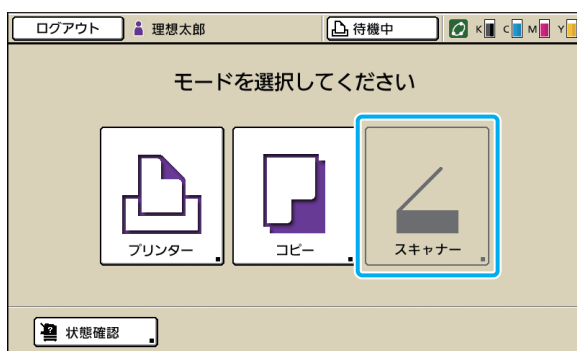
❗ 各モードに必要なオプション機器が接続されていない場合は、そのモードのボタンは表示されません。



モード選択ボタンの左上部に鍵マークが表示されている

ボタンに鍵マークが表示されている場合は、モードに入る前にログインする必要があります。

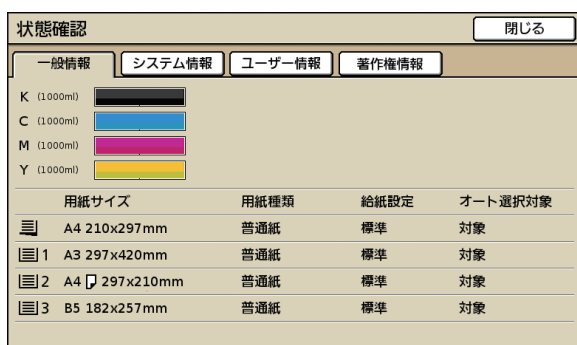
・ 管理者により、モードごとにユーザーのログインを必要とするかどうかの設定がされています。



モード選択ボタンがグレースケールになっている

ログイン中のユーザーにアクセス権のないモードのボタンは、グレースケールされます。

・ 管理者により、ユーザーごとの各モードへのアクセス権が設定されています。



〔状態確認〕画面

モード選択画面左下の〔状態確認〕を押すと、一般情報、システム情報、ユーザー情報、著作権情報を確認することができます。〔一般情報〕画面で、インクや用紙など消耗品の状態がわかります。

❗ ログインしていない状態では、〔ユーザー情報〕は表示されません。

ステータスバーでわかる

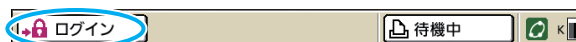
タッチパネル上部のステータスバーには、[ログイン]、プリンタステータスボタン、FORCEJET™ リンクマーク、インク残量表示が表示されます。



① [ログイン]

ユーザーのログイン状態がわかります。

- ・ユーザーがログインしていないとき
[ログイン] と表示され、ユーザーアイコン、ログインユーザー名は表示されません。



- ・ユーザーがログインしているとき
[ログアウト] と表示され、ユーザーアイコンとログイン中のユーザー名が表示されます。



- ・管理者がログイン済みで、[管理者ログイン] が選択されているとき
[ログアウト] と表示され、王冠アイコンと管理者のユーザー名が表示されます。



ログインを必要としない場合（モード選択ボタンに鍵マークが表示されていない）でも、[ログイン] と表示されます。

② プリンタステータスボタン

現在の本機の状態が、[待機中] [プリント中] [エラー] [確認待ち] [オフライン] のいずれかで表示されます。エラーが発生しているときは、エラーアイコンが点滅します。



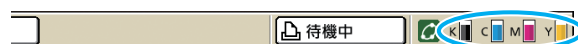
③ FORCEJET™ リンクマーク

プリントに関わる各部分が、正常に機能しているかどうかを表すマークです。

④ インク残量表示

各インクの残量を表示します。残量が10%未満になると、アイコンが点滅します。

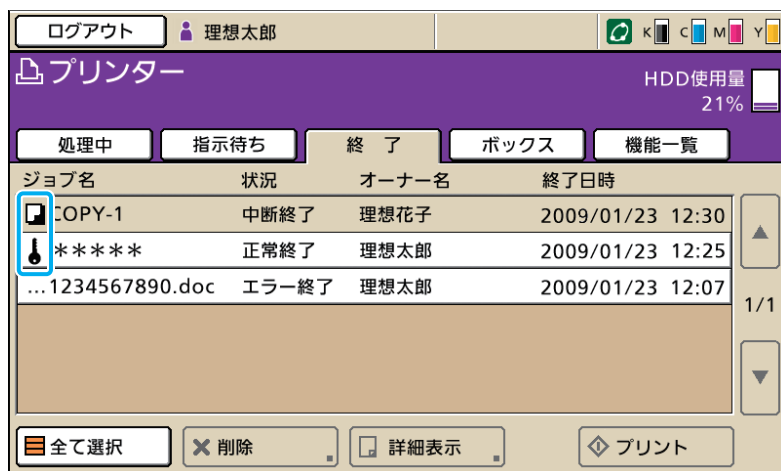
点滅している色のインクカートリッジを準備してください。



理想科学製ではないインクをご使用の場合、インク残量は表示できません。残量表示アイコンはグレーアウトされます。

ジョブリストのアイコンでわかる

プリンターモード画面のジョブリストでは、ジョブ名とともに、ジョブの種類に応じて以下のアイコンが表示されます。



ジョブアイコン	ジョブの種類
	コピージョブ
	暗証番号付きジョブ



第1章 セット・エラー表示

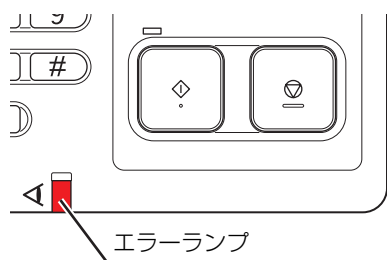
1

この章では、操作パネルのエラーランプが点滅したり、タッチパネルにエラーメッセージが表示されたりしたときの原因や対処方法について説明しています。

メッセージの表示に従って、エラーを解除してください。

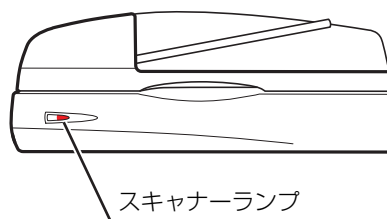
操作パネルのエラーランプ

エラーが発生したときに、赤色に点滅します。



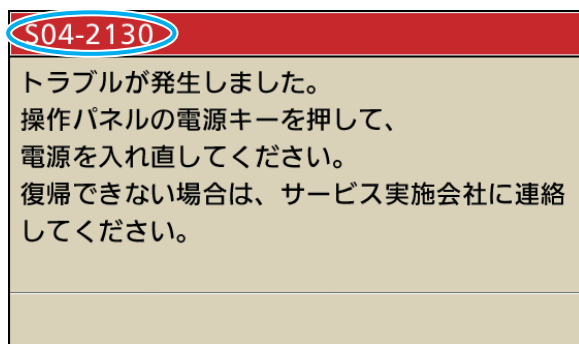
スキャナーランプ

スキャナーでエラーが発生したときに、赤色に点滅します。



タッチパネルのエラーメッセージ

下図のようにエラーの内容と解除方法が表示されます。



エラーメッセージ画面の上部には、アルファベットと数字からなるエラー番号が表示されます。お問い合わせの際は、この番号をお知らせください。

- ・ エラーの種類によって、エラー番号の頭文字が異なります。
- ・ エラーが起きた場所によって、数字の桁数が異なります。

エラーメッセージの例

エラーメッセージには、以下のような例があります。

< S00-000 > サービスコール

サービス担当者による点検または修理が必要なときに表示されます。

メッセージ	対処のしかた
トラブルが発生しました。 リセットキーを押してください。 復帰できない場合は、サービス実施会社に連絡してください。	トラブルが発生しました。 操作パネルの[リセット]キーを押してください。それでも復帰できない場合は、お買い上げの販売会社（あるいは、保守・サービス会社）に連絡してください。そのとき、タッチパネルに表示されているエラー番号もお知らせください。
トラブルが発生しました。 操作パネルの電源キーを押して、電源を入れ直してください。 復帰できない場合は、サービス実施会社に連絡してください。	トラブルが発生しました。 操作パネルの[副電源]キーを押して、電源を入れ直してください。それでも復帰できない場合は、お買い上げの販売会社（あるいは、保守・サービス会社）に連絡してください。そのとき、タッチパネルに表示されているエラー番号もお知らせください。
クリーニングインクタンクが満杯です。 サービス実施会社に連絡して、クリーニングインクタンクを交換してください。	クリーニングインクタンクが満杯です。 お買い上げの販売会社（あるいは、保守・サービス会社）に連絡して、クリーニングインクタンクを交換してください。

< U00-000 > ユニットエラー

サービス担当者による修理が必要なときなどに表示されます。

メッセージ	対処のしかた
トラブルが発生しました。 リセットキーを押してください。 復帰できない場合は、サービス実施会社に連絡してください。	RISO フィニッシャーのパンチユニット、ステープルユニット、三つ折りトレイ、スタックトレイ、小冊子トレイに関連するトラブルが発生しました。操作パネルの[リセット]キーを押してください。それでも復帰できない場合は、お買い上げの販売会社（あるいは、保守・サービス会社）に連絡してください。そのとき、タッチパネルに表示されているエラー番号もお知らせください。 [ストップ]キーを押すと、エラーが発生しているユニット以外は、引き続き使用できます。
トラブルが発生しました。 操作パネルの電源キーを押して、電源を入れ直してください。 復帰できない場合は、サービス実施会社に連絡してください。	スキャナーでトラブルが発生しました。 操作パネルの[副電源]キーを押して、電源を入れ直してください。それでも復帰できない場合は、お買い上げの販売会社（あるいは、保守・サービス会社）に連絡してください。そのとき、タッチパネルに表示されているエラー番号もお知らせください。
外部 C I でエラーが発生しています。 確認してください。	外部コントローラ（ComuColorExpress IS900C）でエラーが発生しているか、正しく接続されていません。 外部コントローラの LED ランプやケーブルの接続を確認してください。

< X00-000 >紙づまり

用紙がつまったときに表示されます。

メッセージ	対処のしかた
用紙が詰まりました。下図のボタンにタッチすると、解除方法が表示されます。	プリンターやフィニッシャーの内部で紙がつまっているか、空送または重送しています。タッチパネルの図に従って、用紙を取り除いてください。 詳しくは、「紙がつまった」(p.2-1)を参照してください。
スキャナーに原稿が詰まりました。A F カバーを開いて、詰まっている原稿を取り除いてください。	スキャナーに用紙がつまっています。 AF カバーを開き、オートフィーダーにつまった用紙を取り除いてください。

< Y00-000 >消耗品関連エラー

消耗品や定期交換部品の交換時期がくると表示されます。

メッセージ	対処のしかた
インクカートリッジを交換してください。	インクカートリッジのインクがなくなりました。 表示されている色のインクカートリッジを交換してください。インクカートリッジの詳しい交換方法については、「らくらく使いかたガイド」の「日頃のお手入れ」を参照してください。  インク交換メッセージが表示されるまで、インクカートリッジは取り外さないでください。  インクの残量が少なくなると、タッチパネル画面のインク残量表示が点滅します。点滅している色のインクカートリッジを準備してください。
フィニッシャーのパンチごみが満タンです。 フィニッシャーの前扉を開いて、パンチごみを廃棄してください。	フィニッシャーのパンチボックス内のパンチごみをすべて捨ててください。 詳しくは、「パンチごみがいっぱいになった」(p.3-3)を参照してください。
フィニッシャーの前扉を開いて、ステープラ針を補充してください。	フィニッシャーのステープラー針がなくなりました。ステープラー針を交換してください。 詳しくは、「ステープラーの針が無くなった」(p.3-1)を参照してください。
フィニッシャーの前扉を開いて、小冊子ステープル用の針を補充してください。	

< Z00-000 >セット関連エラー

カバーやトレイがきちんと閉まっていないときや、インクカートリッジが正しくセットされていないときに表示されます。

メッセージ	対処のしかた
インクカートリッジをセットしてください。	理想科学製ではないインクがセットされているか、インクカートリッジがセットされていません。理想科学製のインクカートリッジをセットしてください。または、管理者にお問い合わせください。
別の色のインクが装着されています。 インクカートリッジを交換してください。	セットしているインクの色が間違っています。この位置にセットするインクの色を確認して、セットし直してください。 間違えてセットしてしまったインクは、インクの口をきれいにふき取って、キャップをはめ、保管方向を守って水平に保管してください。
トレイ 1（トレイ 2、トレイ 3）を閉めてください。	トレイ 1（トレイ 2、トレイ 3）がきちんと閉まっていません。 確実に閉めてください。
フィニッシャーの扉を閉じてください。	フィニッシャーのカバーがきちんと閉まっていません。 確実に閉めてください。
スキャナーの A F カバーを閉じてください。	オートフィーダーの A F カバーがきちんと閉まっていません。 確実に閉めてください。
前扉を閉めてください。	前扉がきちんと閉まっていません。 確実に閉めてください。
給紙台の安全スイッチが働きました。 給紙台の用紙を再セットしてください。	給紙台の安全スイッチが働きました。 給紙台の下や用紙の上に障害物がないか確認してください。障害物がある場合は、取り除いてください。
ジャム解除扉 G(H) を閉めてください。	ジャム解除扉 G(H) がきちんと閉まっていません。 確実に閉めてください。
クリーニングインクタンクが満杯です。サービス実施会社に連絡して、クリーニングインクタンクを交換してください。	クリーニングインクタンクが満杯です。 お買い上げの販売会社（あるいは、保守・サービス会社）に連絡して、クリーニングインクタンクを交換してください。
フィニッシャーの小冊子トレイ（三つ折りトレイユニット）を閉めてください。	フィニッシャーの小冊子トレイ（三つ折りトレイユニット）がきちんとセットされていません。確実にセットしてください。

< W00-000 >ワーニング

用紙がなくなったときや、排出先のトレイが用紙でいっぱいになったとき、周辺機器が接続されていないときなど、警告メッセージが表示されます。

メッセージ	対処のしかた
スキャナーでエラーが発生しました。	スキャナーでエラーが発生しました。 原稿読み取り中にこのメッセージが表示された場合は、読み取ったデータが消えています。[確認]を押して、原稿を読み取り直してください。 原稿読み取り中以外にこのメッセージが表示された場合は、[確認]を押してください。エラーメッセージが消えない場合は、操作パネルの[副電源]キーを押して、電源を入れ直してください。
用紙をセットしてください。	すべての用紙トレイに用紙がありません。用紙をセットしてください。 用紙トレイが[オート]に設定されていますが、ジョブで指定した用紙サイズおよび用紙種類に該当する用紙が、オート選択対象トレイにありません。該当する用紙をセットしてください。または、[トレイ変更]を押して、用紙トレイを[オート]以外に変更するか、該当用紙がセットされたトレイをオート選択対象に設定してください。
給紙台に用紙をセットしてください。	給紙台の用紙がなくなりました。 用紙をセットしてください。 今までの用紙とサイズや種類を変更する場合は、操作パネルで用紙トレイの設定を変更してください。
トレイ 1 (トレイ 2、トレイ 3) に用紙をセットしてください。	用紙トレイ 1 (トレイ 2、トレイ 3) の用紙がなくなりました。 用紙をセットしてください。 今までの用紙とサイズや種類を変更する場合は、操作パネルで用紙トレイの設定を変更してください。
フィニッシャーのトップトレイ (スタックトレイ、小冊子トレイ、三つ折りトレイ) が満タンです。用紙を取り除いてください。	フィニッシャーの各トレイに排出された用紙が、最大積載量を超えています。 用紙を取り除いて、[中止] または [ストップ] キーを押してください。
フェイスダウン排紙トレイが満タンです。紙を取り除いてください。	フェイスダウン排紙トレイに排出された用紙が、最大積載量を超えています。 用紙を取り除いて、[中止] または [ストップ] キーを押してください。
HDD が満タンになりました。不要なジョブを削除してHDD容量を確保してください。	本体のハードディスクに空き容量がありません。 ボックス内の不要なジョブを削除し、空き容量を増やしてください。
フィニッシャーのステーブルユニット (パンチユニット、トップトレイユニット、スタックトレイユニット、小冊子トレイユニット、三つ折りトレイユニット) が接続されていません。確認してください。	フィニッシャーの各ユニットが接続されていません。 お買い上げの販売会社 (あるいは、保守・サービス会社) に連絡してください。
フィニッシャーのスタックトレイの安全スイッチが働きました。確認してください。	スタックトレイに何かがぶつかっている可能性があります。トレイの下や周りに何か置かれていないか確認してください。

メッセージ	対処のしかた
USB メモリがセットされていません。 USB メモリをセットし、「再試行」を押してください。	USB メモリがセットされていません。 ・ USB メモリに保存する場合は、USB メモリをセットして、「再試行」を押してください。 ・ 保存先を本機内蔵ハードディスクに変更する場合は、「本機内蔵 HDD に保存」を押してください。 ・ 保存先を本機内蔵ハードディスク以外に変更する場合や、保存を中止する場合は、「取消」を押してください。
	本機に対応していない USB メモリがセットされています。 マストレージクラスおよび、USB 1.1/2.0 に対応した正常な USB メモリをセットしてください。
合紙用の紙を下記トレイにセットしてください。 指定トレイ：	指定トレイに用紙がありません。あるいは、異なるサイズ of 用紙がセットされています。指定トレイに適切な用紙をセットしてください。
表紙用の紙を下記トレイにセットしてください。	表紙用のトレイに用紙がありません。表紙用の用紙を、指定されたトレイにセットしてください。
現在の設定では、給紙設定「封筒」のトレイからは給紙できません。 続行するには、用紙トレイの設定を変更してから実行キーを押してください。	給紙台の「給紙設定」を「封筒」に設定した場合、封筒以外の用紙に対しても両面プリントはできません。「用紙トレイ選択」を押してトレイを変更するか、使用中のトレイの給紙設定を「封筒」以外に設定してください。
オート排紙台を確認してください。	オートフェンス排紙台のフェンスが正しくセットされていません。 確認してください。
ジョブ名： このジョブは、実行不可能な設定を含んでいるため、プリントできません。	指定した用紙サイズは、排紙先として指定したトレイからは出力できません。「閉じる」を押して、排紙先の出力可能な用紙サイズを確認してください。各トレイと出力可能な用紙サイズについては、「ユーザーズガイド」を参照してください。
	フィニッシャーの各ユニット（ステープルユニット、パンチユニット、トップトレイ、スタックトレイ、小冊子トレイ、三つ折りトレイ）が使用できません。 お買い上げの販売会社（あるいは、保守・サービス会社）に連絡してください。 「閉じる」を押せば、エラーが発生しているユニット以外は引き続き使用できます。
	「Z 折り混在」にできないサイズの原稿が含まれています。「Z 折り混在」ができるのは、A4 と A3 サイズ、B5 と B4 サイズの組み合わせのみです。原稿サイズを確認してください。
ジョブ名： データが壊れているため、処理を実行できません。	出力指示をしたデータが壊れているため、ジョブの実行ができません。データを確認してください。
ジョブ名： このジョブは既に削除されています。	一時停止中のジョブの確認画面または、確認画面の「設定変更」を押すと表示される設定画面を表示中に、コンソールで該当ジョブが削除されました。 再度データを送信してください。
排紙できるトレイがありません。 紙を取り除いてください。	すべての排紙先で用紙が最大積載量を超えています。用紙を取り除いて、「中止」または「ストップ」キーを押してください。
オート排紙台が満タンです。紙を取り除いてください。	オートフェンス排紙台に排出された用紙が、最大積載量を超えています。用紙を取り除いて、「中止」または「ストップ」キーを押してください。
表紙に適したサイズの用紙がセットされていません。本文と同じ用紙を、下記トレイにセットしてください。	表紙用のトレイに、本文と異なるサイズの用紙がセットされています。本文と同じサイズの用紙をセットしてください。  「Z 折り」を併用した場合は、Z 折り後のサイズの用紙をセットしてください。

メッセージ	対処のしかた
オートトレイ選択できません。 用紙トレイを選択してスタートキーを押してください。	[用紙トレイ]で[オート]が選択されていますが、すべてのトレイがオート選択の[対象外]になっています。いずれかのトレイをオート選択対象にするか、[用紙トレイ選択]を押して使用可能なトレイを選択してください。
保存先に同名のファイルが存在します。上書きしますか？	[保存先] (USB メモリ) に同じファイル名が存在します。上書きする場合は、[続行] を押してください。 ファイル名を変更して保存する場合は、[中止] を押して保存し直してください。
USB メモリに保存できませんでした。	保存先に指定した USB メモリに、同じジョブ名のファイルが存在します。ジョブ名を変更して保存する場合は、[閉じる] を押して、スキャンし直してください。または、[閉じる] を押して保存先を本機内蔵 HDD に変更し、スキャンし直してください。 USB メモリの空き容量が不足しているため、データを保存できません。[本機内蔵 HDD に保存] を押すか、USB メモリ内の不要なデータを削除して必要なメモリ容量を確保してから保存し直してください。
動作を再開します。[確認] ボタンを押してください。	紙づまりが解除されました。[確認] を押して動作を再開してください。
送信できませんでした。	メールの送信に失敗しました。以下のことを確認して、送信し直してください。 ・ 送信先の設定 ・ メールサーバの設定 ・ 送信データの不具合 ・ メールサーバの不具合
スキャンファイルを保存できませんでした。保存先の設定を確認してください。	スキャンデータの保存に失敗しました。以下のことを確認して、保存し直してください。 ・ 保存先サーバーのネットワーク設定 ・ 保存先サーバーの不具合 ・ ネットワークケーブルの接続 ・ スキャンしたデータの [保存先/宛先] 設定
このインクは理想科学製ではありません。理想科学製でないインクの使用は本プリンターに重大な障害を引き起こす可能性があります。理想科学製でないインクの使用に起因する障害は製品保証・サービス契約の修理対象から除外されますので、保証書・サービス契約書をご確認ください。 このインクを使用しますか？	理想科学製ではないインクがセットされています。 対処のしかたについては、管理者にお問い合わせください。

< I00-000 >インフォメーション

本機のメンテナンスが必要なときに表示されます。

メッセージ	対処のしかた
クリーニングインクタンクの交換時期が近づいています。 サービス実施会社に連絡して、新しいクリーニングインクタンクを準備してください。	お買い上げの販売会社（あるいは、保守・サービス会社）に連絡してください。  満タンになってしまうと、プリントできなくなります。必ずこのメッセージが表示された段階で連絡してください。
インクカートリッジを交換するか、管理者にご確認ください。	理想科学製のXインクをセットしてください。該当インクがない場合は、管理者にお問い合わせください。
定期点検の時期が来ました。サービス実施会社に連絡してください。	定期点検の時期がきました。 お買い上げの販売会社（あるいは、保守・サービス会社）に連絡してください。
管理サーバーに、情報が正常に送信されていない可能性があります。サービス実施会社に連絡してください。	管理サーバーに、情報が正常に送信されていない可能性があります。 お買い上げの販売会社（あるいは、保守・サービス会社）に連絡してください。
搬送ベルトが汚れています。このままでは正しく印字できません。サービス実施会社に連絡してください。	お買い上げの販売会社（あるいは、保守・サービス会社）に連絡してください。  搬送ベルトが紙粉で汚れると、用紙サイズや位置を検知できなくなり、正しく印字できません。搬送ベルトがきれいになるまでは、プリント領域の設定に関わらず周囲の余白が5 mmになります。 清掃作業はサービスマンが行います。必ずこのメッセージが表示された段階で連絡してください。

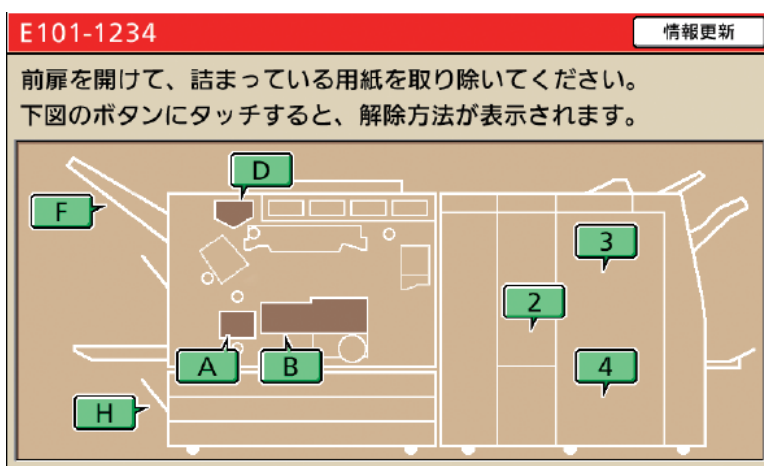
第2章 こんなときには

この章では、「こまった」ときの対処のしかたを記載しています。
トラブルの解決にお役立てください。

紙がつまった

本体内部、フィニッシャー、オートフィーダーで用紙がつまるとプリントが止まり、操作パネルのエラーランプ（赤色）が点滅して、タッチパネルに紙づまり箇所のボタンが表示されます。つまった用紙を取り除き、プリントを再開してください。

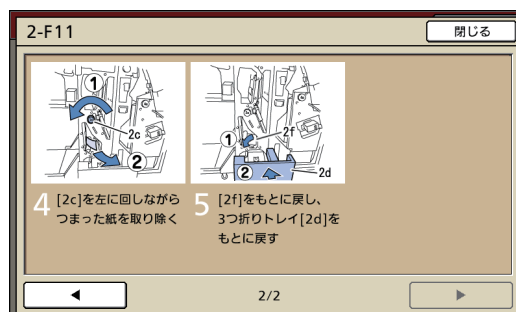
- 1 紙づまり箇所のボタン（アルファベットまたは数字）にタッチし、解除方法を表示させる



- 2 タッチパネルに表示される手順に従って、用紙を取り除く

【◀▶】を押すと、ページを切り替えることができます。

（以下は、三つ折りトレイに紙がつまったときに表示される画面を例にあげています）



3 [閉じる] を押す

手順 1 の画面に戻ります。用紙を取り除いた箇所のボタンが、消えていることを確認してください。

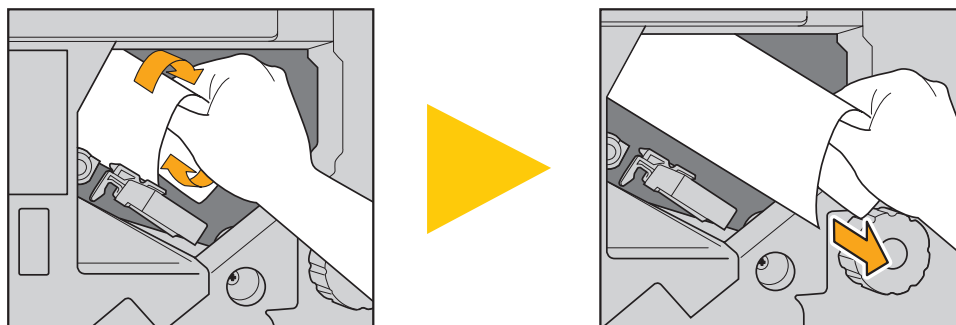
紙づまり箇所用の紙をすべて取り除き、カバーを閉めると、エラー画面が消えて元の画面に戻ります。



紙づまり箇所の表示がすべて消えるまでは、まだ用紙のつまっている箇所があります。手順 1 ～ 3 を繰り返し、すべての用紙を取り除いてください。

つまった用紙を取り除くときの注意

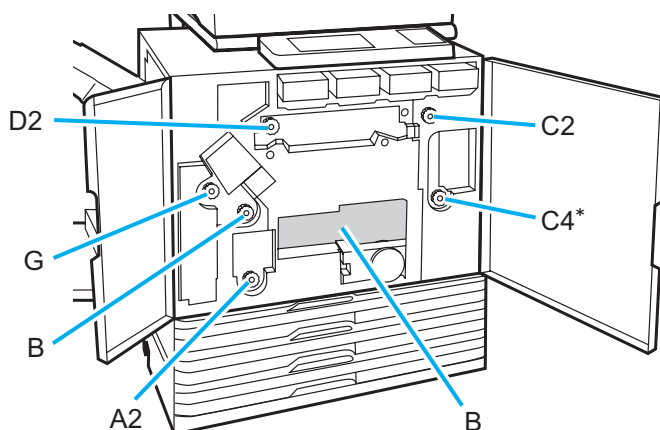
- ・ つまった用紙は、ゆっくり丁寧に取り除いてください。本体内部に紙片を残さないようにご注意ください。
- ・ 用紙取り出し口から用紙を取り出すときは、スペース内で排紙方向に少しずつ巻き取り、その後手前に取り出してください。



- ・ プリント中は、プリンター内を用紙が高速で搬送されているため、多枚数印刷時に用紙が詰まると、紙づまりの原因になった用紙だけでなく、複数の用紙が搬送経路上に残っている可能性があります。本機内部のダイヤルを操作して用紙を取り除く場合、1 枚用紙が出てきたあとも、ほかの用紙が残っていないか確認するために、4 ～ 5 回まわしてください。



特に、インクカートリッジの下にある搬送ユニットに、複数の用紙が入っている可能性があります。プリンター内部のダイヤル【D2】を、用紙が出てこなくなるまで回してください。



- ・ 用紙取り出し口【B】の奥（上部）にはインク吐出部がありますので、【B】からつまった用紙を取り除くときは、手や衣服などにインクがつかないようにご注意ください。

* ダイヤル【C4】は、RISO フィニッシャーが接続されている場合にのみ使用します。

紙づまりがひんぱんに起こるときは

紙づまりがひんぱんに起こるときは、以下の点についてもう一度確認してください。

- ・ 給紙台または用紙トレイにセットした用紙が、最大積載枚数を超えていないか確認してください。
- ・ 用紙が正しくセットされているか、給紙フェンスの位置などを確認してください。
- ・ 実際にセットされている用紙と [用紙トレイ] の設定内容が合っているか、確認してください。
- ・ 使用できない用紙がセットされていないか確認してください。
特に、しわやカールのある用紙は、紙づまりの原因になりますので使用しないでください。
- ・ 不定形サイズの用紙をセットするときは、あらかじめ管理者設定で用紙サイズの登録が必要です。
管理者にお問い合わせください。
- ・ 印刷用紙が、片面プリント済みの用紙ではないか、濃い色の用紙ではないか、確認してください。この場合、1 枚の用紙なのに重送と誤検知している場合があります。[重送検知] を [OFF] にしてください。
⇒ プリンターモード画面 ▶ [機能一覧] ▶ [用紙トレイ設定] ▶ 用紙トレイを選択 ▶ [用紙種類] ▶ [重送検知] を [OFF] に設定
⇒ コピーモード画面 ▶ [基本] ▶ [用紙トレイ] ▶ 用紙トレイを選択して [詳細設定] を押す ▶ [用紙種類] ▶ [重送検知] を [OFF] に設定



用紙のセット方法や使用できる用紙については、「らくらく使いかたガイド」の「用紙と原稿」を参照してください。

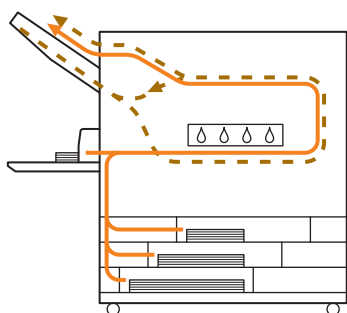
用紙の流れ

ここでは、プリント中の用紙がどのような経路で搬送されているかを説明しています。つまった紙を取り除く際に、参考にしてください。

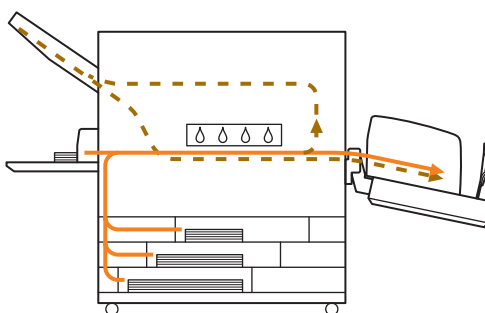
プリント中の用紙は、下図のように本機の内部を通っています。

- ・ 実線： 片面プリント時の用紙の流れ
- ・ 点線： 両面プリント時の用紙の流れ

<フェイスダウン排紙トレイ使用时>

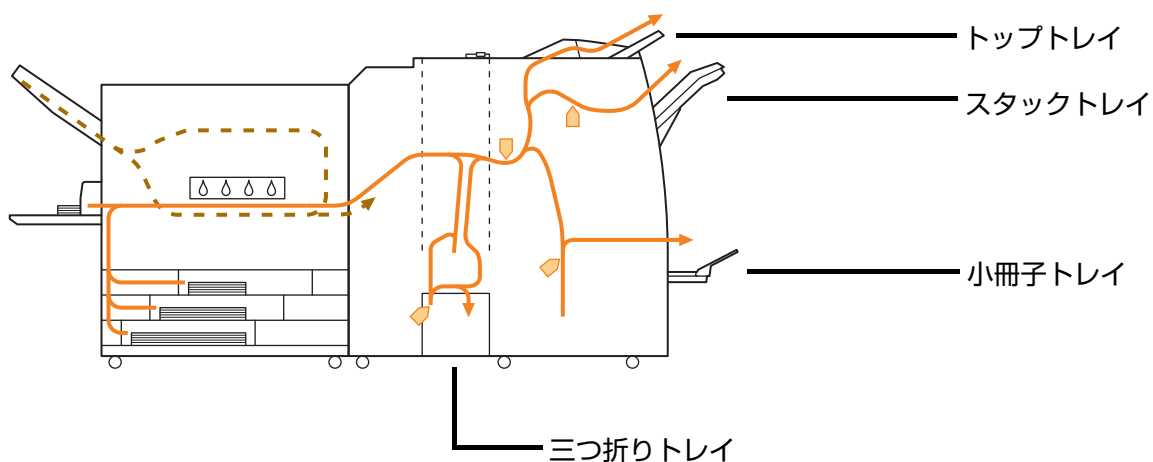


<排紙台使用时>



<RISO フィニッシャー使用时>

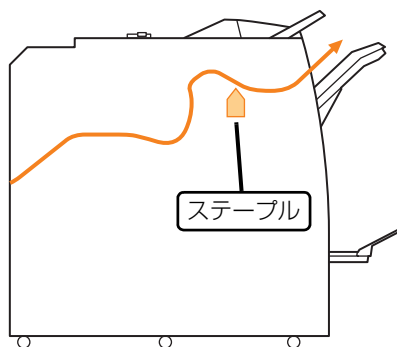
フィニッシャー内部での、片面プリント時と両面プリント時の用紙の流れは同じです。



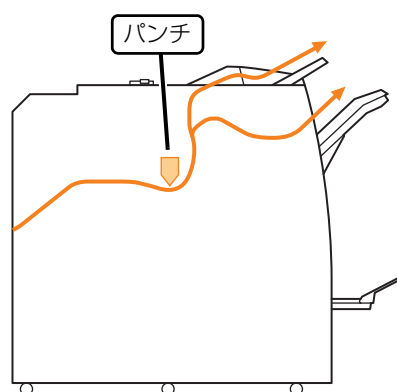
- ・ 設定したフィニッシャーの機能により、排紙されるトレイが異なります。
- ・ RISO フィニッシャー接続時の詳しい用紙の流れについては、次ページをご覧ください。

■ RISO フィニッシャー接続時

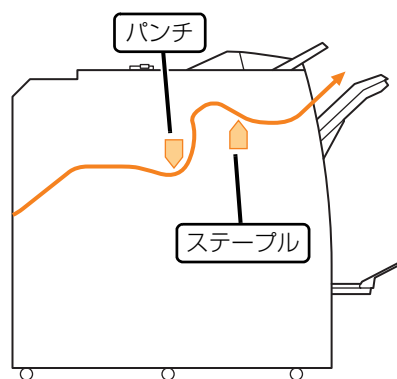
● ステープルをする場合



●パンチをする場合

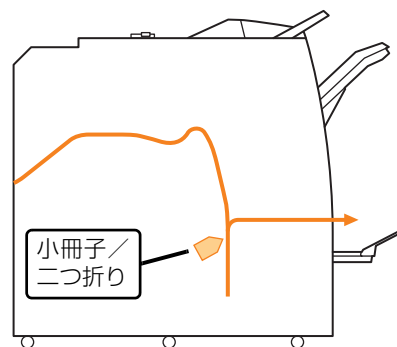


●パンチとステープルをする場合



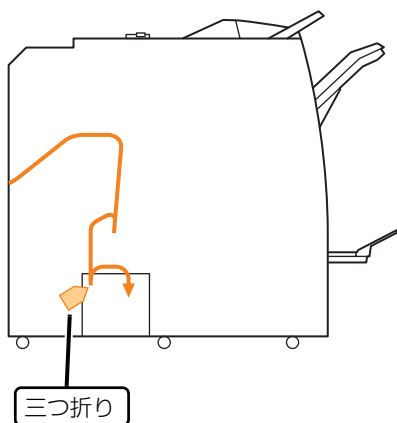
■ RISO フィニッシャー M 接続時

●小冊子製本／二つ折りをする場合



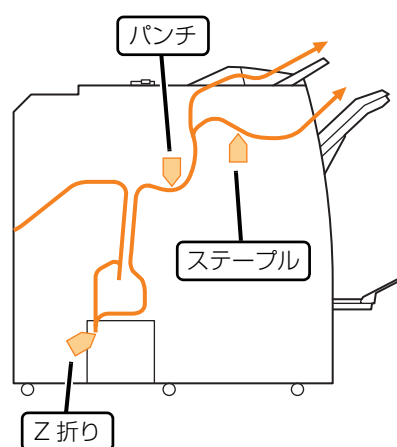
■ 紙折りユニット増設時

●三つ折りをする場合



●Z 折りをする場合

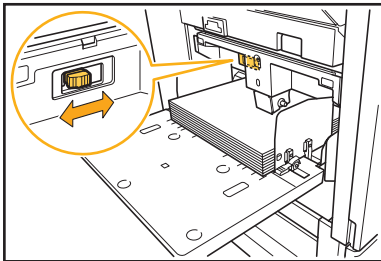
ステープルする場合は、スタックトレイにのみ排紙されます。

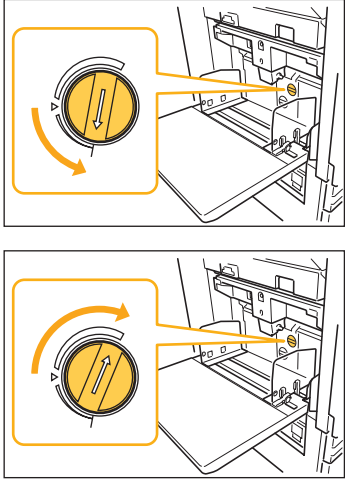
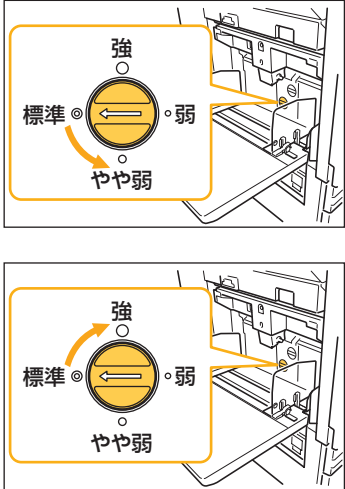


プリンタドライバ、プリンターモードのこと

ここでは、プリンタドライバやプリンターモードに関するトラブルの対処のしかたを説明しています。

状況	原因と対処のしかた
パソコンから出力指示をしたのにプリントできない	<u>プリンターモードがオフラインになっていませんか？</u> 操作パネルで、モード選択画面のプリンタステータスボタンを確認してください。  オフライン [オフライン] と表示されている場合は、[オンライン] に切り替えてください。 ⇒ プリンターモード画面 ▶ [機能一覧] ▶ [オンライン] を押す
	<u>ジョブが「指示待ち」になっていませんか？</u> 管理者によって、すべてのジョブが [指示待ち] ジョブになるように設定されている場合や、暗証番号付きのジョブの場合は、[指示待ち] ジョブになります。 プリンターモードの [指示待ち] 画面に、ジョブが入っていないか確認してください。
	<u>本機側でプリント作業が行われていませんか？</u> 本機では、パソコンからの指示よりも、本機の操作パネルによる操作が優先されます。 待機中のジョブが複数ある場合、以下の優先順位でプリントされます。 コピージョブ > [指示待ち] ジョブ > パソコンから指示されたジョブ
定形外用の紙にうまくプリントできない	<u>用紙サイズの登録がされていますか？</u> あらかじめ、プリンタドライバと本機の両方で [用紙サイズ登録] をする必要があります。 ・ プリンタドライバのプロパティ画面 ▶ [環境] タブ ▶ [用紙サイズ登録] から登録してください。 ・ 本機側の [用紙サイズ登録] を行うには、管理者による設定が必要です。管理者にお問い合わせください。
複数ページの原稿をプリントすると、用紙サイズが正しくないページがある	<u>1つの原稿データの中に、異なる用紙サイズが含まれていませんか？</u> プリンタドライバの [基本] タブで、[原稿サイズ混在] にチェックを入れてください。原稿サイズに合わせた用紙トレイを自動的に選択してプリントされます。
印刷に時間がかかる／多部数出力しているのに、1部出力するたびにプリンターが「ピッ」と鳴る	<u>アプリケーションソフトの「印刷」ダイアログボックス画面で、「部単位で印刷」にチェックが入っていませんか？</u> [部単位で印刷] にチェックが入っていると、印刷枚数（部数）のデータを1枚（部）ずつ送信してしまいます。必ず、チェックをはずしてください。
ジョブに付けた暗証番号を忘れてしまった	<u>暗証番号を忘れてしまった場合、プリントすることはできません。</u> 新しい暗証番号を付けて、再度送信し直してください。[指示待ち] 画面のリストに残ったままのジョブは、管理者に連絡して削除してください。

状況	原因と対処のしかた
プリンタドライバの「カラーモード」のメニューに「カラー」や「オート」が表示されない	<u>管理者によって、カラープリントの機能が制限されていませんか？</u> 管理者にお問い合わせください。
ページ単位でプリントできない	<u>アプリケーションソフトの「印刷」ダイアログボックス画面で、「部単位で印刷」にチェックが入っていませんか？</u> アプリケーションソフトの「印刷」ダイアログボックスの「部単位で印刷」のチェックをはずし、プリンタドライバの「仕上げ」タブで「ソート」を「ページごと」に設定してください。
印刷部数（ページ）を設定したのに、1部（1ページ）プリントした状態で止まってしまう	<u>「確認プリント」が設定されていませんか？</u> プリンタドライバで「確認プリント」が設定されていると、1部（1ページ）プリントした状態で止まります。プリント結果に問題がなければ、操作パネルの「スタート」キーまたはタッチパネルの「続行」を押してプリントを続けてください。 確認プリントをしない場合は、[応用] タブの「確認プリント」のチェックをはずしてください。
プリンターモードの「終了」画面にあるジョブが再プリントできない	<u>「終了」画面の下部に、「プリント」が表示されていますか？</u> 管理者設定でジョブの再プリントが許可されていないと、「プリント」およびジョブリストがグレイアウトされ、再プリントできません。詳しくは、管理者にお問い合わせください。  管理者設定で再プリントが許可されている場合でも、コピージョブは再プリントできません。
用紙が空送する／ハガキの裏面がめくれる／用紙が重送する	<u>「用紙トレイ」の「給紙設定」を、用紙の特性（紙厚）に合わせて適切に設定していますか？</u> 「給紙設定」について、詳しくは「ユーザズガイド」の「用紙トレイ」を参照してください。 <u>給紙圧の調節は適切ですか？</u> セットした用紙に合わせて、給紙圧調節レバーで給紙圧を調節してください。 紙質によって「標準」または「厚紙」にセットします。 ・ 通常は「標準」にセットしますが、ひんぱんに用紙が送られない場合は、「厚紙」にセットしてください。 給紙圧調節レバーと紙質について、詳しくは「らくらく使いかたガイド」の「用紙と原稿」を参照してください。 

状況	原因と対処のしかた
用紙が空送する／ハガキの裏面がめくれる／用紙が重送する	<u>サバキ板角度は適切ですか？</u> 状況に応じてサバキ板角度調節ダイヤルを回して、サバキ板角度を調節してください。 ・ 用紙が空送する場合 ダイヤルを左に回してください。 ・ 用紙が重送する場合 ダイヤルを右に回してください。  ! 調節を行うときは、必ず給紙台から用紙を取り除き、給紙台が最下部まで完全に下がっていることを確認してください。
	<u>紙さばき圧の調節は適切ですか？</u> ・ 用紙が空送する／ハガキの裏面がめくれる／紙粉が出やすい用紙の場合 ダイヤルを左に回してください。 ・ 用紙が重送する場合 ダイヤルを右に回してください。  ! 調節を行うときは、必ず給紙台から用紙を取り除き、給紙台が最下部まで完全に下がっていることを確認してください。
実際には重送していないのに重送エラーが出る／重送エラーが頻発する	<u>裏面がプリント済みの用紙や地色の濃い用紙をセットしていませんか？</u> 裏面がプリント済みの用紙や地色の濃い用紙など、使用する用紙によって、重送していない場合でも「重送」と判断される場合があります。このような場合には、[重送検知]を[OFF]に設定してください。 ⇒ プリンターモード画面 ▶ [機能一覧] ▶ [用紙トレイ設定] ▶ 用紙トレイを選択 ▶ [用紙種類] ▶ [重送検知] を [OFF] に設定

状況	原因と対処のしかた
用紙がセットされているのに「用紙をセットしてください。」とエラーメッセージが表示される	<u>プリンタドライバの「用紙サイズ」や「用紙種類」が、本機側の「用紙サイズ」や「用紙種類」と一致していますか？</u> 用紙がセットされていても、プリンタドライバと本機側の「用紙サイズ」や「用紙種類」の設定と一致していないとエラーメッセージが表示されます。プリンタドライバと同じサイズ・種類を設定してください。 ⇒ プリンターモード画面 ▶ [機能一覧] ▶ [用紙トレイ設定] ▶ トレイを選択 ▶ [用紙サイズ] / [用紙種類]
	<u>給紙台や用紙トレイの「オート選択対象」が、「対象外」に設定されていますか？</u> 本機の「用紙トレイ設定」で、給紙台または使用する用紙トレイを「オート選択対象」に設定してください。 ⇒ プリンターモード画面 ▶ [機能一覧] ▶ [用紙トレイ設定] で「オート選択対象」のボタンを押すと、対象／対象外が切り替わります。
カラー印刷の仕上がりが、良いときと悪いときがある	<u>印刷に適した用紙を使用していますか？</u> 理想用紙 IJ のご使用をお勧めします。  本機の印刷形式（インクジェット）では、用紙種類によって、印刷の仕上がり（特にカラーの場合）に差が生じます。そのため、印刷用紙の種類ごとに、カラープロファイルを変更してプリントしています。プリンタドライバの設定と、実際の用紙タイプが異なっていると、機能が十分に発揮できない場合があります。以下を確認してください。 ・ プリンタドライバで、「用紙種類」を「指定しない」に設定している場合は、実際に使用する用紙種類を選択してみてください。詳しくは、「らくらく使いかたガイド」の「プリンタドライバ画面」を参照してください。 ・ 本機の用紙トレイにセットされている用紙種類と、「用紙トレイ設定」で設定している用紙種類が、適合しているか確認してください。 ⇒ プリンターモード画面 ▶ [機能一覧] ▶ [用紙トレイ設定] ▶ 用紙トレイを選択 ▶ [用紙種類]
プリントが薄い／カスれる	<u>プリント濃度が薄く設定されていませんか？</u> プリンタドライバの「イメージ処理」タブで、「プリント濃度」を調整してください。
	<u>用紙トレイまたは給紙台にセットした用紙の種類が、正しく設定されていますか？</u> 用紙種類を正しく設定してください。 ⇒ プリンターモード画面 ▶ [機能一覧] ▶ [用紙トレイ設定] ▶ トレイを選択 ▶ [用紙種類]
	<u>インクヘッドがつまっていませんか？</u> インクヘッドのつまりを改善するため「ヘッドクリーニング」を行ってください。 ⇒ プリンターモード画面 ▶ [機能一覧] ▶ [ヘッドクリーニング] ▶ [ノーマルクリーニング] それでも状況が改善されないときは、「ストロングクリーニング」を行ってください。

状況	原因と対処のしかた
プリントが濃い	<u>プリント濃度が濃く設定されていませんか？</u> プリンタドライバの「[イメージ処理]」タブで、「[プリント濃度]」を調整してください。 <u>用紙トレイまたは給紙台にセットした用紙の種類が、正しく設定されていますか？</u> 用紙種類を正しく設定してください。 ⇒ プリンターモード画面 ▶ [機能一覧] ▶ [用紙トレイ設定] ▶ トレイを選択 ▶ [用紙種類]
プリントに白いすじが入る	<u>インクヘッドがつまっていますか？</u> インクヘッドのつまりを改善するため「[ヘッドクリーニング]」を行ってください。 ⇒ プリンターモード画面 ▶ [機能一覧] ▶ [ヘッドクリーニング] ▶ [ノーマルクリーニング] それでも状況が改善されないときは、「[ストロングクリーニング]」を行ってください。
用紙が汚れる／用紙の端が汚れる	<u>使用できない用紙がセットされていませんか？</u> 給紙台や用紙トレイにセットできる用紙の種類を確認してください。 詳しくは、「らくらく使いかたガイド」の「用紙と原稿」を参照してください。 <u>そり（カール）のある用紙を使用していませんか？</u> そり（カール）の部分がインクヘッドに当たり、汚れがついています。ヘッドが傷つくおそれがありますので、そり（カール）のある用紙は使用しないでください。 <u>管理者設定の「プリント領域切替」が「最大」に設定されていませんか？</u> 本体内部がインクで汚れている可能性があります。特に、端まで画像があるデータをプリントした後に汚れが出る場合は、「標準」設定でのご使用をお勧めします。管理者にお問い合わせください。
画像が明るい、または暗い	<u>写真画像などのデータに補正が必要ではありませんか？</u> プリンタドライバの「[イメージ処理]」タブで、「[ガンマ調整]」にチェックを入れてください。「[詳細設定]」をクリックすると、「[ガンマ調整]」画面で明度やコントラストを調整することができます。

コピーモードのこと

ここでは、コピーモードに関するよくあるトラブルと対処のしかたを説明します。

状況	原因と対処のしかた
オートフィーダーにセットした原稿がうまく送られない	<u>小さいサイズの原稿をセットしていませんか？</u> オートフィーダーにセットできる原稿の最小サイズは 100mm × 148mm です。原稿が小さすぎると、オートフィーダーからうまく送られずに紙づまりの原因となります。100mm × 148mm よりも小さい原稿は、原稿台ガラスにセットしてください。  原稿のサイズが適切でも、紙の厚さや種類、その他の特性によってはオートフィーダーを使った読み取りができないことがあります。詳しくは、「らくらく使いかたガイド」の「使える原稿」を参照してください。
用紙が空送する／ハガキの裏面がめくれる／用紙が重送する	原因と対処のしかたは、「用紙が空送する／ハガキの裏面がめくれる／用紙が重送する」(p. 2-7) を参照してください。
実際には重送していないのに重送エラーが出る／重送エラーが頻発する	<u>裏面がプリント済みの用紙や、地色の濃い用紙をセットしていませんか？</u> 裏面がプリント済みの用紙や地色の濃い用紙など、使用する用紙によって、重送していない場合でも「重送」と判断する場合があります。このような場合には、[重送検知] を [OFF] に設定してください。 ⇒ コピーモード画面 ▶ [基本] ▶ [用紙トレイ] ▶ トレイを選択 ▶ [詳細設定] ▶ [用紙種類] ▶ [重送検知] を [OFF] に設定
コピーが薄い、コピーがカスれる	<u>原稿の画像またはコピーの「読取濃度」が薄くありませんか？</u> セットした原稿に応じて、コピーの「読取濃度」を設定してください。 ⇒ コピーモード画面 ▶ [基本] ▶ [読取濃度]
	<u>給紙台やトレイにセットした用紙の「用紙種類」が正しく設定されていますか？</u> 用紙種類を正しく設定してください。 ⇒ コピーモード画面 ▶ [基本] ▶ [用紙トレイ] ▶ トレイを選択して [詳細設定] を押す ▶ [用紙種類]
	<u>インクヘッドがつまっていますか？</u> インクヘッドのつまりを改善するため、[ヘッドクリーニング] を行ってください。 ⇒ コピーモード画面 ▶ [機能一覧] ▶ [ヘッドクリーニング] ▶ [ノーマルクリーニング] それでも状況が改善されないときは、[ストロングクリーニング] を行ってください。
コピーが濃い	<u>原稿の画像またはコピーの「読取濃度」が濃くありませんか？</u> セットした原稿に応じて、コピーの読取濃度を設定してください。 ⇒ コピーモード画面 ▶ [基本] ▶ [読取濃度]
	<u>給紙台やトレイにセットした用紙の「用紙種類」が正しく設定されていますか？</u> 用紙種類を正しく設定してください。 ⇒ コピーモード画面 ▶ [基本] ▶ [用紙トレイ] ▶ トレイを選択して [詳細設定] を押す ▶ [用紙種類]

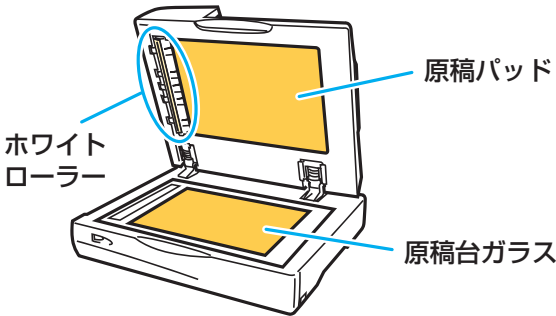
状況	原因と対処のしかた
コピーに白いすじが入る	<u>インクヘッドがつまっていませんか？</u> インクヘッドのつまりを改善するため [ヘッドクリーニング] を行ってください。 ⇒ コピーモード画面 ▶ [機能一覧] ▶ [ヘッドクリーニング] ▶ [ノーマルクリーニング] それでも状況が改善されないときは、[ストロングクリーニング] を行ってください。
コピーが汚れる、黒いすじが入る	<u>原稿カバーが確実に閉まっていますか？</u> スキャナーユニットの原稿カバーを確実に閉めて、外光が入らないようにしてください。 <u>オートフィーダーのホワイトローラーや原稿台ガラス、原稿パッドが汚れていませんか？</u> 原稿台をクリーニングしてください。  オートフィーダーのホワイトローラーや原稿台ガラスにほこりやゴミ、インク、修正液などが付着すると、コピーやスキャンがきれいにできないことがあります。定期的にお手入れしてください。 <u>【読取濃度】が濃く設定されていませんか？</u> コピーの【読取濃度】を調整してください。 ⇒ コピーモード画面 ▶ [基本] ▶ [読取濃度] <u>使用できない用紙がセットされていませんか？</u> 給紙台や用紙トレイにセットできる用紙の種類を確認してください。 詳しくは、「らくらく使いかたガイド」の「用紙と原稿」を参照してください。 <u>そり（カール）のある用紙を使用していませんか？</u> そり（カール）の部分がインクヘッドに当たり、汚れがついています。ヘッドが傷つくおそれがありますので、そり（カール）のある用紙は使用しないでください。
コピーが欠ける	<u>原稿サイズと用紙サイズの組み合わせに適した倍率が設定されていますか？</u> 原稿と同じサイズ of 用紙にコピーするか、用紙サイズに合ったコピー倍率に設定してください。 ⇒ コピーモード画面 ▶ [基本] ▶ [変倍] <u>小冊子を作成したり、【ステープル／パンチ】を行うとき、【自動縮小】を設定していますか？</u> 小冊子の作成やステープル・パンチをするとき、とじしろの幅によって、プリント面が用紙に入りきらずに欠けてしまう場合があります。[小冊子]や[ステープル／パンチ]の設定画面で[自動縮小]を設定すると、プリント面が用紙に収まるように自動的に縮小されます。 ⇒ コピーモード画面 ▶ [機能一覧] ▶ [小冊子] または [ステープル／パンチ] ▶ [自動縮小] を押すと、ON / OFF が切り替わります。

状況	原因と対処のしかた
コピーがぼやける、部分的に写らない	<u>原稿台ガラスに置いた原稿が浮いていませんか？</u> 原稿台ガラスに原稿が密着するように、原稿カバーを閉めてください。
	<u>用紙が湿っていませんか？</u> 用紙が湿気を含んでいるとコピーが部分的に写らなかったり、不鮮明になったりします。乾いた用紙を使用してください。
	<u>スキャナーユニットに振動を与えていませんか？</u> スキャナーユニットに振動を与えないようにして、読み取り直してください。
原稿の裏面が映ってしまう	<u>紙厚が薄い原稿の場合、裏面や重ねてある原稿の画像が映り込んでしまう場合があります。</u> ・ [読取濃度] を薄く設定して読み取ってください。 ⇒ コピーモード画面 ▶ [基本] ▶ [読取濃度] ・ 原稿の裏面に黒い用紙などを重ねてコピーしてください。 ・ 新聞紙や雑誌など、地色がある原稿をコピーするときは、[下地カット] で下地の色をカットする度合いを調整することができます。 ⇒ コピーモード画面 ▶ [機能一覧] ▶ [下地カット]
モアレが発生する	<u>写真など、スクリーン処理された印刷物は、モアレ（網目状の陰影）が発生しやすくなります。</u> [モアレ除去] を設定することでモアレを緩和できます。 ⇒ コピーモード画面 ▶ [機能一覧] ▶ [画像詳細設定] ▶ [モアレ除去]
両面コピーをしたのに、裏面が白くなってしまいうページがある	<u>ページごとにサイズが異なる原稿を両面コピーしていませんか？</u> 両面コピーと [原稿サイズ混在] を併用すると、表と裏にコピーする原稿サイズが異なる場合は、片面コピーになります。
給紙台に載せた用紙に、両面コピーができない	<u>給紙台の用紙トレイ設定が「封筒」に設定されていませんか？</u> [用紙トレイ] の [給紙設定] を [封筒] に設定すると、実際にセットされている用紙が封筒かどうかに関わらず、給紙台からの両面コピーはできません。 実際に使用する用紙に適した設定をしてください。 ⇒ コピーモード画面 ▶ [基本] ▶ [用紙トレイ] ▶ 給紙台のトレイを選択 ▶ [詳細設定] ▶ [用紙種類] ▶ [給紙設定]

スキャナーモードのこと

ここでは、スキャナーモードに関するトラブルと対処のしかたを説明します。

状況	原因と対処のしかた
コンソールのスキャナー画面に、スキャンしたデータがない	<u>スキャナーモードの選択ボタンを押したときに表示される、保存形式の「確認」画面で、「本機でプリントできる形式（ボックスに保存）」を選択していませんか？</u> 〔本機でプリントできる形式（ボックスに保存）〕を選択すると、本機からプリントするためのデータとして処理され、ボックスに保存されます。コンソールからダウンロードするには、データを〔パソコンで使える形式〕（PDF/TIFF/JPEG）で〔本機内蔵ハードディスク〕に保存する必要があります。保存形式の「確認」画面で〔パソコンで使える形式〕を選択して、原稿をスキャンし直してください。
オートフィーダーにセットした原稿がうまく送られない	<u>小さいサイズ of 原稿をセットしていませんか？</u> オートフィーダーにセットできる原稿の最小サイズは 100mm × 148mm です。原稿が小さすぎると、オートフィーダーからうまく送られずに紙づまりの原因となります。100mm × 148mm よりも小さい原稿は、原稿台ガラスにセットしてください。  原稿のサイズが適切でも、紙の厚さや種類、その他の特性によってはオートフィーダーを使った読み取りができないことがあります。詳しくは、「らくらく使いかたガイド」の「使える原稿」を参照してください。
スキャンした画像が薄い、または濃い	<u>原稿の画像または読取濃度設定が薄く（濃く）ありませんか？</u> セットした原稿に応じて、スキャナーモードの〔読取濃度〕を設定してください。 ⇒ スキャナーモード画面 ▶〔基本〕▶〔読取濃度〕
スキャンした画像が欠ける	<u>実際の原稿サイズと本機の「保存サイズ」の組み合わせに適した倍率が設定されていますか？</u> 実際の原稿と〔保存サイズ〕の設定を同じサイズにするか、組み合わせに合った〔変倍〕を設定してください。 ⇒ スキャナーモード画面 ▶〔基本〕▶〔保存サイズ〕 ⇒ スキャナーモード画面 ▶〔基本〕▶〔変倍〕
スキャンした画像がぼやける、部分的に写らない	<u>原稿台ガラスに置いた原稿が浮いていませんか？</u> 原稿台ガラスに原稿が密着するように、原稿カバーを閉めてください。 <u>スキャナーユニットに振動を与えていませんか？</u> スキャナーユニットに振動を与えないようにして、読み取り直してください。

状況	原因と対処のしかた
原稿の裏面が映ってしまう	<u>紙厚が薄い原稿の場合、裏面や重ねてある原稿の画像が映り込んでしまう場合があります。</u> ・ [読取濃度] を薄く設定して読み取ってください。 ⇒ スキャナーモード画面 ▶ [基本] ▶ [読取濃度] ・ 原稿の裏面に黒い用紙などを重ねてスキャンしてください。 ・ 新聞紙や雑誌など、地色がある原稿をコピーするときは、[下地カット] で下地の色をカットする度合いを調整することができます。 ⇒ スキャナーモード画面 ▶ [機能一覧] ▶ [下地カット]
スキャンした画像が汚れている	<u>原稿カバーが確実に閉まっていますか？</u> スキャナーユニットの原稿カバーを確実に閉めて、外光が入らないようにしてください。 <u>オートフィーダーのホワイトローラーや原稿台ガラス、原稿パッドが汚れていませんか？</u> 原稿台をクリーニングしてください。   オートフィーダーのホワイトローラーや原稿台ガラスにほこりやゴミ、インク、修正液などが付着すると、スキャンがきれいにできないことがあります。定期的にお手入れしてください。 <u>[読取濃度] が濃く設定されていませんか？</u> スキャナーモードの [読取濃度] を調整してください。 ⇒ スキャナーモード画面 ▶ [基本] ▶ [読取濃度]
モアレが発生する	<u>写真など、スクリーン処理された印刷物は、モアレ（網目状の陰影）が発生しやすくなります。</u> [モアレ除去] を設定することで、モアレを緩和できます。 ⇒ スキャナーモード画面 ▶ [機能一覧] ▶ [画像詳細設定] ▶ [モアレ除去]

フィニッシャーのこと

ここでは、フィニッシャーのトラブルと対処のしかたを説明します。

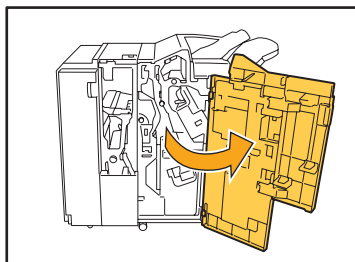
状況	原因と対処のしかた
フィニッシャーが動かない	電源プラグがコンセントに正しく差し込まれているか確認してください。
	プリンターとフィニッシャーがコードで確実に接続されているか確認してください。
	プリンターの主電源が ON になっているか確認してください。
	プリンターの電源を入れ直してみてください。それでもフィニッシャーが動作しない場合は、お買い上げの販売会社（あるいは、保守・サービス会社）にご連絡ください。
コピーモードでステープルをすると、意図した場所と違うところかとじられてしまう	<u>ステープル／パンチ画面の「原稿セット方向」の設定と、実際の原稿セット方向は合っていますか？</u>
	実際の原稿セット方向と、ステープル／パンチ画面で設定した「原稿セット方向」を合わせてください。 ⇒ コピーモード画面 ▶ 「機能一覧」 ▶ 「ステープル／パンチ」 ▶ 「原稿セット方向」を設定
	<u>「オート回転」が OFF になっていませんか？</u> 「オート回転」が OFF になっていると、正しい位置にステープルやパンチができません。「ON」に設定してください。 ⇒ コピーモード画面 ▶ 「機能一覧」 ▶ 「オート回転」
ステープラーの針が曲がる、つぶれるなど、きれいに打てない	<u>とじる用紙の枚数が多すぎいませんか？</u> ステープルできる用紙の枚数は、85g/m² の用紙で、A4 サイズ以下の場合 100 枚、A4 サイズを超える場合は 65 枚までです。 とじる用紙の枚数が上記の範囲内であっても針が正しく打てないときは、お買い上げの販売会社（あるいは、保守・サービス会社）までご連絡ください。
ステープラーの針がつまった	「ステープラーの針がつまった」(p. 2-17) の手順に従って、針を取り除いてください。

ステープラーの針がつまった

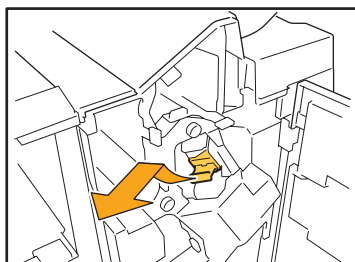
ステープラーの針がつまったときは、以下の手順でつまった針を取り除いてください。

●ステープルカートリッジ UR1 の場合

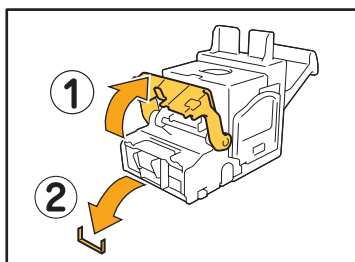
1 カバーを開ける



2 カートリッジの取っ手を持ち、少し上に持ち上げながら手前に引いて取り出す



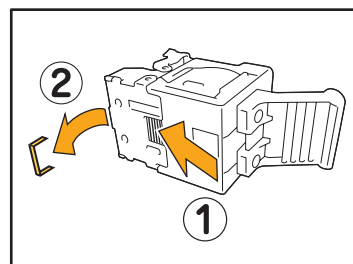
3 カートリッジのカバーを開け、つまっている針を取り出す



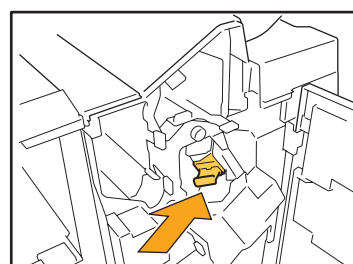
⚠ 注意

針で指などを傷つけないように注意してください。

4 針が取り除けない場合は、カートリッジの底面を矢印方向に押して針を取り出す

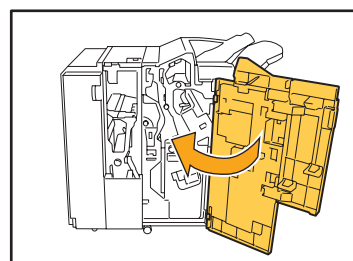


5 カートリッジを元に戻す



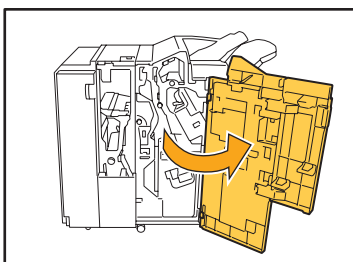
カチッと音がするまで下に押し込んでください。

6 カバーを閉じる

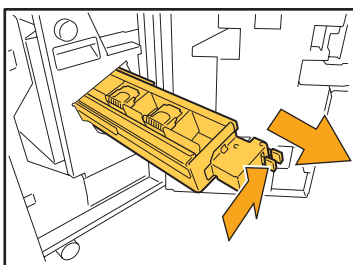


● ステープルカートリッジ UR2/UR3 の場合

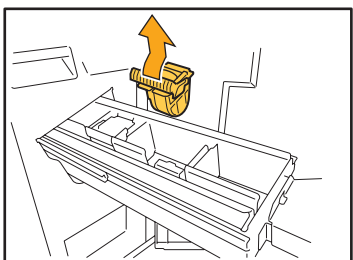
1 カバーを開ける



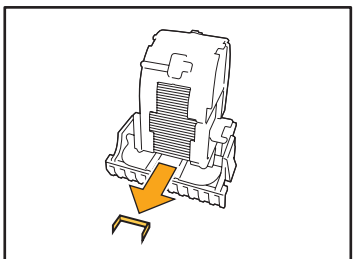
2 レバーを右に押しながら手前に引いてユニットを引き出す



3 カートリッジの左右にあるツメを持ち、左上に持ち上げる

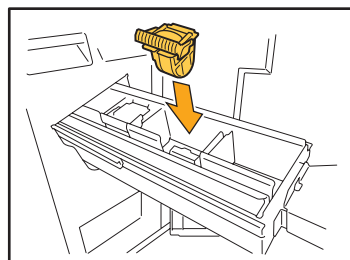


4 つまっている針を取り出す



⚠ 注意
針で指などを傷つけないように注意してください。

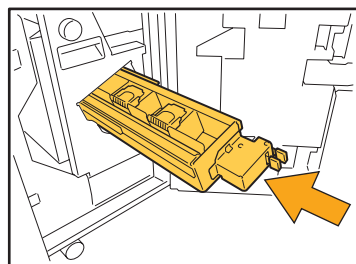
5 カートリッジの左右にあるツメを持ち、元のようにユニットに取り付ける



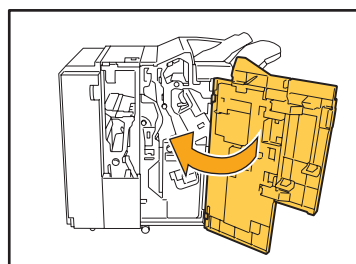
カートリッジの中心部（丸いくぼみ）を強く下に押し込んでください。

⚠ 押し込みが弱く固定が不十分の場合、空うちになることがあります。

6 ユニットを元に戻す



7 カバーを閉じる



IC カードのこと

ここでは、オプションの IC カードリーダー接続時によくあるトラブルと対処のしかたを説明します。

状況	原因と対処のしかた
IC カードでログイン認証できない	IC カードと他のカードを、同じケースなどに入れたまま使用していないか確認してください。カード同士が干渉し合っ、認証されないことがあります。
	IC カードを正しくかざしていることを確認してください。IC カードと IC カードリーダーとの距離が離れすぎていると、IC カードが認識されず、認証されません。
	IC カードリーダーの USB ケーブルが、正しく接続されていることを確認してください。USB ケーブルが正しく接続されていないと、認証されません。
	管理者に、IC カードが登録されていることを確認してください。IC カードはあらかじめ管理者による登録が必要です。
登録された IC カードを紛失したときには	早急に管理者に連絡してください。 IC カードは、本機にログインする権利とドキュメントを印刷する権利を与えます。悪意のある第三者が使用すると、重要な情報が「カードを紛失したオーナーにより印刷された」記録が残ります。IC カードの紛失に気づいたら、すぐに管理者に連絡してください。

その他のトラブル

状況	原因と対処のしかた
前カバーが開かない	前カバーは、紙づまりなどのエラー処理の場合にしか、開くことができません。 エラー処理以外で前カバーを開きたい場合は、[前扉ロック解除]を押してください。 ⇒ プリンターモード画面／コピーモード画面／スキャナーモード画面 ► [機能一覧] ► [前扉ロック解除]
本機がまったく動かない／電源を入れてもタッチパネルに何も表示されない	主電源が ON になっているか確認してください。
	本機の電源プラグがコンセントに正しく差し込まれているか確認してください。
	本機と電源コードが確実に接続されているか確認してください。
	電源のブレーカーが落ちていないか確認してください。
[ログイン] 画面で、見出しボタンを押しても該当するユーザー名が表示されない	管理者による [ユーザー設定] で [見出し設定] が適切に設定されていないと、見出しボタンを押しても該当するユーザー名が表示されません。(ユーザーの名前から、自動的に見出しを設定する機能ではありません。) 管理者にお問い合わせください。

ORPHIS X7200L プリント、コピーのトラブル

状況	原因と対処のしかた
マゼンタ（赤）、ブラック以外の色で作成した原稿をカラー出力したら、原稿とは違った色味で出力された	ORPHIS X7200L では、2 色用のカラープロファイルを使用しています。マゼンタ（赤）やブラック以外の色（青、緑、黄色等）は、自動でマゼンタ（赤）とブラックに振り分けられます。原稿通りの仕上がりを希望する場合は、マゼンタ（赤）とブラックの 2 色で原稿を作成し直してください。 ORPHIS X7200L のプリント（またはコピー）出力イメージやカラープロファイルについては、「らくらく使いかたガイド」の「ORPHIS X7200L のカラープロファイル」を参照してください。

第3章 メンテナンス

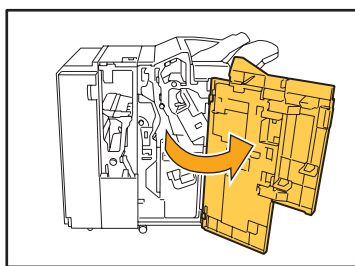
ステープラーの針が無くなった

ステープラー針が無くなるとプリントが停止して、プリンターのタッチパネルにメッセージが表示されます。次の手順でステープラーの針を交換してください。

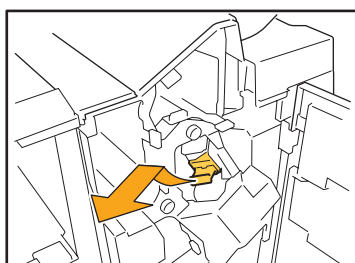
ステープルカートリッジ UR1 の交換

- ❗ 針無しメッセージが表示されても、実際には針が残っている場合があります。その場合も、交換できます。残った針も使用できます。

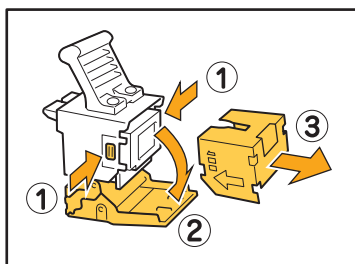
1 カバーを開ける



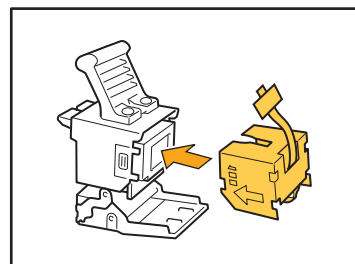
2 カートリッジの取っ手を持ち、少し上に持ち上げながら手前に引いて取り出す



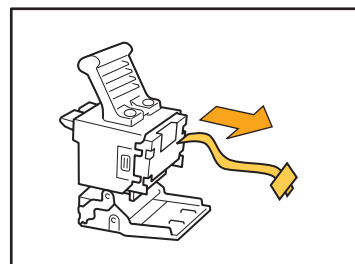
3 矢印①の箇所を押してカートリッジのカバーを開き、ステープラー針ケースを取り出す



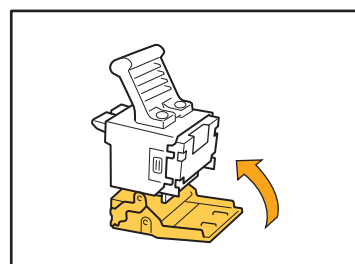
4 カートリッジに新しいステープラー針ケースを入れる



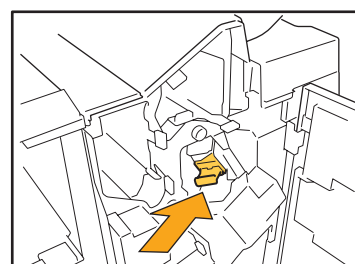
5 ステープラー針ケースからシールを引き抜く



6 カートリッジのカバーを閉じる

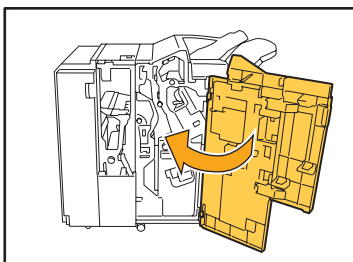


7 カートリッジを元に戻す



3

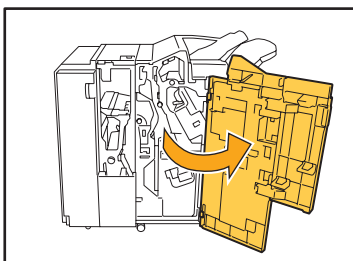
8 カバーを閉じる



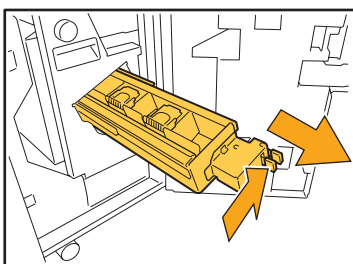
ステープルカートリッジ UR2/UR3 の交換

! 針無しメッセージが表示されても、実際には針が残っている場合があります。その場合も、交換してください。残った針は、使用できません。ご了承ください。

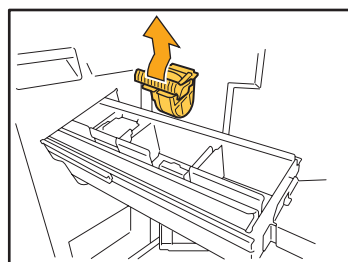
1 カバーを開ける



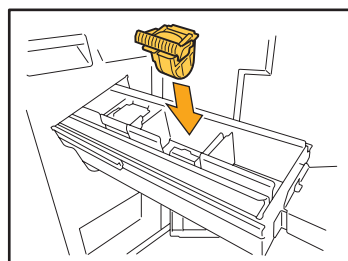
2 レバーを右に押しながら手前に引いてユニットを引き出す



3 カートリッジの左右にあるツメを持ち、左上に持ち上げる



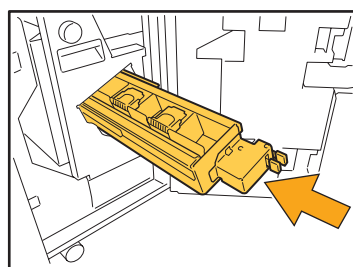
4 新しいカートリッジの左右にあるツメを持ち、ユニットに取り付ける



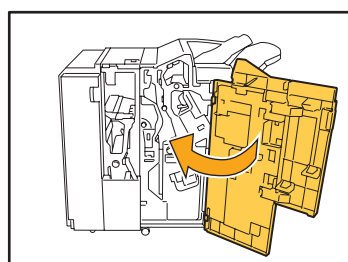
カートリッジの中心部（丸いくぼみ）を強く下に押し込んでください。

! 押し込みが弱く固定が不十分の場合、空うちになることがあります。

5 ユニットを元に戻す



6 カバーを閉じる



パンチごみがいっぱいになった

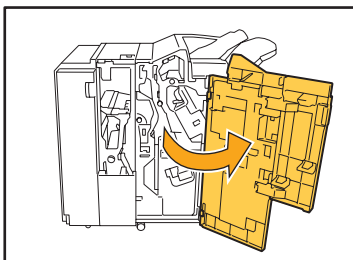
パンチダストボックス内の切りくず（パンチごみ）がいっぱいになると、プリントが停止して、タッチパネルにメッセージが表示されます。次の手順で、パンチダストボックスを取り出して切りくずを捨てます。



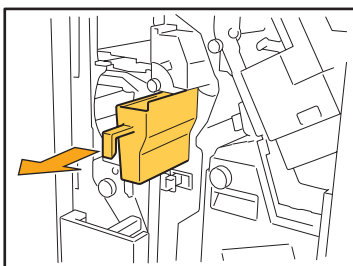
- パンチダストボックスを取り出したときは、必ず切りくずをすべて捨ててください。切りくずが残っていると、交換メッセージが表示される前に切りくずがいっぱいになり、故障の原因となります。
- この作業は、必ず本機の電源が入った状態で行ってください。本機の電源が入っていないと、パンチダストボックスが空になったことを本機が認識できません。本機がスリープ状態の場合は、操作パネルの「ウェイクアップ」キーを押してください。

パンチごみの廃棄

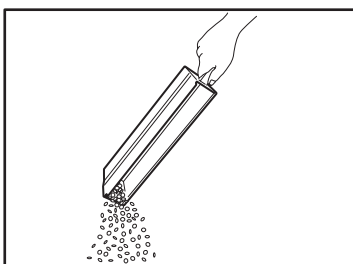
1 カバーを開ける



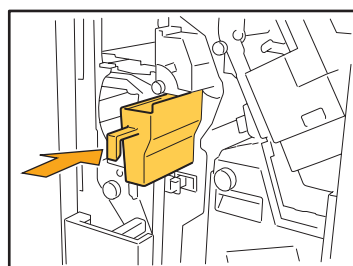
2 パンチダストボックスを手前に引いて取り出す



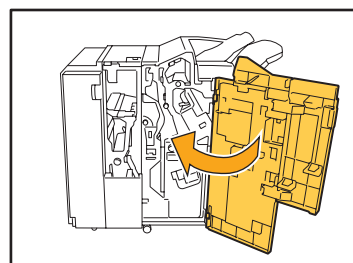
3 切りくずをすべて捨てる



4 パンチダストボックスを元に戻す



5 カバーを閉じる



そぼくな疑問



操作パネルのボタンが効かない

本機がスリープ状態になっていませんか？

本機を一定時間操作しない場合、自動的にスリープ状態に移行するよう設定されている場合があります。
[ウェイクアップ] キーを押すと、復帰します。



RISO コンソールの画面が表示されない

プリンターの IP アドレスの入力が間違っていないですか？

管理者に確認して、正しい IP アドレスを入力してください。



インクカートリッジのうち 1 色の交換メッセージが出ていても、引き続きプリントできる？

できません。なくなったインクを交換すると、プリントが再開されます。

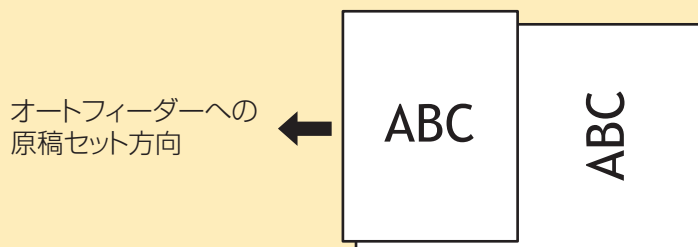
インク切れによるプリントの中断で、ジョブのデータが消えてしまうことはありません。



サイズがばらばらの原稿をオートフィーダーにセットできる？

できます。コピーモード画面またはスキャナーモード画面の [機能一覧] で、
[原稿サイズ混在] を [ON] にしてください。

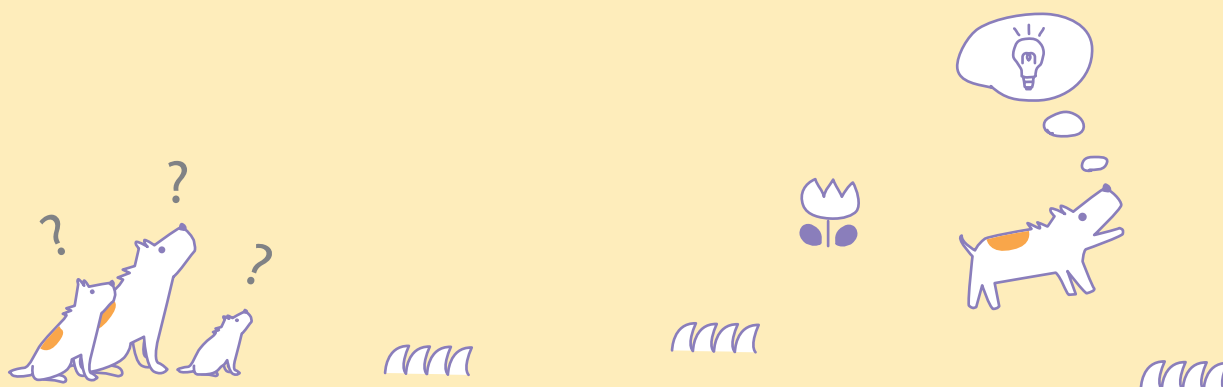
・ 一度に読み取れる原稿の種類は、ページの一边が同じ長さの原稿のみです。



確認音やエラー音を消したい

管理者設定の [ブザー音] で、確認音やエラー音の ON / OFF を切り替えることができます。

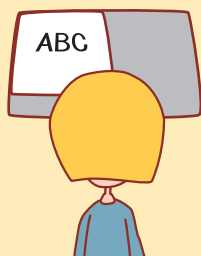
管理者にお問い合わせください。



◆ 「原稿セット方向」の「読める向き」と「左向き」ってどっち向き？

本機に向かって立つと・・・

「読める向き」



- ・ そのまま読めます。

「左向き」



- ・ 文字列の先頭が左側になります。

◆ 何もしていないのに、勝手にログアウトしてしまう

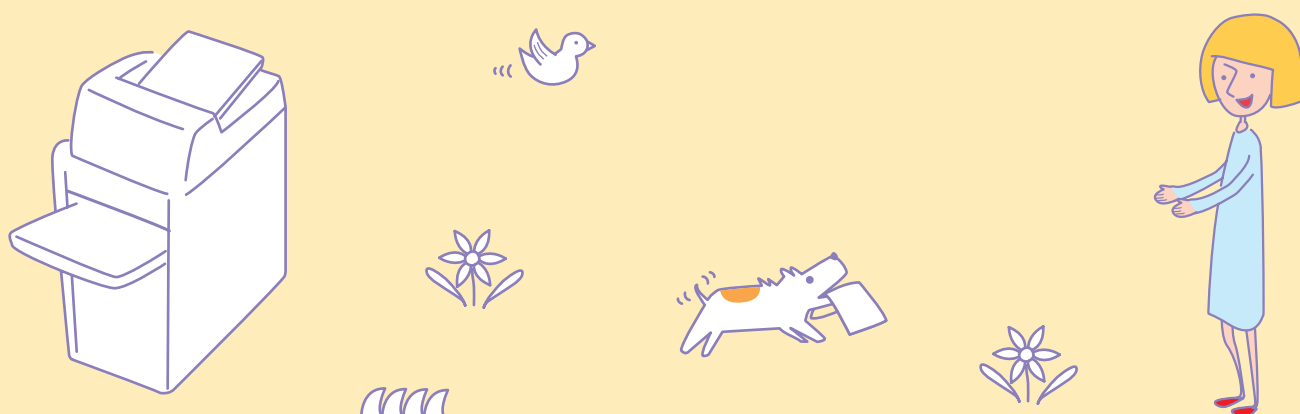
管理者設定の「ログイン設定」で、「自動ログアウト時間」が設定されています。「自動ログアウト時間」は、1分～60分の間で変更することができます。
管理者にお問い合わせください。

◆ 使おうとするといつもスリープ状態になっていて待たされる

管理者設定の「省電力設定」でスリープが「有効」に設定されていると、一定時間（1分～60分）で自動的にスリープ状態に移行します。スリープの設定は「無効」にすることができます。
管理者にお問い合わせください。

◆ オフセット排紙って？

排出された用紙のプリント単位が分かりやすいように、交互に排紙位置をずらして排出する機能です。オプションのRISOフィニッシャーまたはRISOオフセット排紙トレイを接続している場合に設定することができます。





お問い合わせ先

本体・オプション製品に関しては

お客様相談室 ☎0120-534-881

受付時間(月～金 10:00～12:00, 13:00～17:00 土・日・祝日・当社休業日を除く)

当社製プリンタドライバ/ソフトウェアの操作に関しては

サポートセンター ☎0120-229-330

受付時間(月～金 9:00～17:30 土・日・祝日・当社休業日を除く)



〒108-8385 東京都港区芝5-34-7田町センタービル 電話(03)5441-6112

ホームページ <http://www.riso.co.jp/>